



Copyright (C) Kubota Hironobu. All Rights Reserved.

IVY
Social
School
vol.4

220万のシリア難民

今世紀最大の人道危機、今私たちに出来ることは

12・20(金) | 仙台市市民活動サポートセンター

2011年3月。
東日本大震災が起こった頃、
中東のシリアでも泥沼の紛争が始まりました。

2年半以上経った今も、解決への糸口は見えていません。

住居を追われ避難民となった人たちは国内で約425万人。
国外に逃れた難民の数は220万人を超えています。
(UNHCR 11月27日発表)

私たちIVYは、震災での緊急支援活動を経て、
このシリア難民問題に取り組むことに決めました。

「今世紀最大の人道危機」といわれる問題に対して、
私たちは何が出来るのか。
参加者の皆さんと一緒に考えます。

ゲスト

フォトジャーナリスト

久保田 弘信氏

プログラム

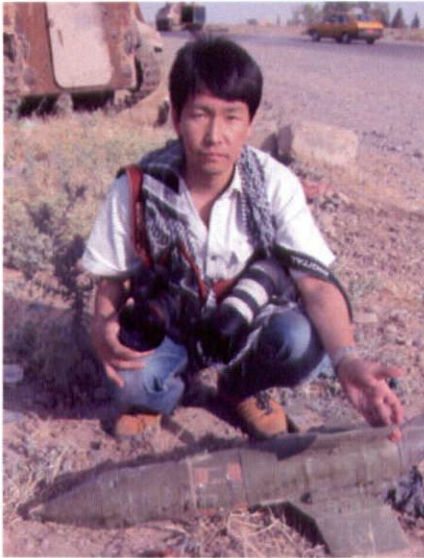
久保田弘信氏 講演

IVYシリア難民支援事業 活動報告

パネルディスカッション 今私たちに出来ることは

300万のシリア難民

今世紀最大の人道危機
今私たちに来ることは



ゲスト

久保田 弘信氏 (フォトジャーナリスト)

岐阜県出身。
大学で物理学を学ぶが、スタジオでのアルバイトをきっかけにカメラマンの道へ。
旅行雑誌の撮影で海外取材をこなすうちに、
一人のパキスタン人と出会いパキスタンへ赴く。
パキスタンでアフガニスタン難民を取材したことをきっかけに
本格的にジャーナリストとしての仕事を始める。
アジア、中東を舞台に取材を続ける。
2003年3月のイラク戦争では攻撃されるバグダッドから
戦火の様子を日本のテレビ局にレポートした。
2010年戦場カメラマン渡部陽一氏と共に「笑っていいとも」に出演。
2013年、3度にわたってシリア取材を敢行。

IVYのシリア難民支援について

シリアに隣接するイラクにも、多くのシリア難民が押し寄せています。
IVYは、2013年夏から現地調査を開始し、
11月よりイラク北部のクルド人地区での活動をスタートさせました。
現在は難民キャンプから都市部に移動した人々を対象に、越冬支援を行っています。
(写真：ストーブと灯油を配るIVY森駐在員。11/30、第1弾として100世帯に配布。)



日時 12月20日(金) 18:30-20:30

会場 仙台市市民活動サポートセンター
6F セミナーホール
(宮城県仙台市青葉区一番町4丁目1-3)

参加費 500円

申込 下記の内容で、メールまたはFAXを送ってください。



FAXお申し込みフォーム(FAX: 023-634-9884) (メールの場合 ivymiyagi@gmail.com)

- ①お名前 _____
- ②メールアドレス _____
- ③職業・所属など _____

主催
問合せ先



HP: <http://ivymiyagi.jimdo.com>
E-mail: ivymiyagi@gmail.com

電話での問合せは、IVY山形本部へ
Tel: 023-634-9830 (平日9時半-18時)